

会 議 名	芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 (第1回)
開 催 日 時	令和3年4月9日(金曜日) 午後7時から午後8時まで
開 催 場 所	港区芝浦港南地区総合支所 103会議室
委 員 員	<出席者> 7名 前田委員長、荒井委員、齋藤委員、坂本委員、 長谷川芝浦港南地区総合支所長、大久保麻布地区総合支所まちづくり課長、 杉谷土木課長 <欠席者> なし
事 務 局	芝浦港南地区総合支所まちづくり課 近江課長、吉田係長、原田係員
会 議 次 第	1 開会 2 委員委嘱 3 委員紹介 4 委員長選出 5 議題 (1) 公募要項(案)について (2) 選考方法及び選考基準(案)について 6 今後のスケジュール 7 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者 選考委員会設置要綱 2 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者 選考委員会委員名簿 3 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者公募要項(案) 4 選考の進め方(案) 5 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園選考基準・採点表 (一次・二次)(案) 6 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者公募要項 【様式集】(案) 参考資料1 港区指定管理者制度運用指針 参考資料2 港区立公園条例 参考資料3 港区立上下水道施設上部利用公園条例 参考資料4 港区立児童遊園条例 参考資料5 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園概要一覧 参考資料6 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理業務基準書 参考資料7 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理業務仕様書 参考資料8 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園管理区域平面図

	<p>参考資料9 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理業務水準表</p> <p>参考資料10 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園の管理運営方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料番号対応表 ・芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考スケジュール ・港にぎわい公園づくり基本方針 ・港区の公園
会議の結果及び主要な発言	
事務局 A委員 全委員 委員長 事務局	<p>1 開会・挨拶 (芝浦港南地区総合支所長挨拶)</p> <p>2 委員委嘱 (委嘱状の交付)</p> <p>3 委員の紹介 (自己紹介)</p> <p>4 委員長選出 委員長は要綱第5条第2項の規定により委員の互選により選任します。 前田委員を推薦します。 (異議なし) (就任の挨拶) 副委員長は要綱第5条第3項の規定により長谷川芝浦港南地区総合支所長となります。</p>
事務局 B委員	<p>5 議題 (1) 公募要項(案)について (公募要項(案)の説明) 4ページに「(5) 地域との連携やボランティアの活用及び育成」とあります。芝浦港南地区は比較的新しい区民の方が多いですが、どのようなことを期待していますか。これまでの現状等を含めてお聞かせください。</p>
事務局	<p>現状については、月に1度開催される地域の連絡会に指定管理者も参加しているほか、保育園のお散歩等を通して、子どもたちとも顔見知りになっている状況がございます。</p> <p>今後期待していることとしては、個人で公園に訪れている方々と公園をより良くしていく工夫を提案していただきたいと考えています。</p>
A委員	<p>3ページ「(2) 提案事業」の「ア 公園等の広報活動について」についてお伺いします。これまでの広報活動として不十分な点とイベント等の情</p>

	報発信について詳しく聞かせてください。
事務局	SNSの現状の活用については月1回程度、園内の様子として植物等に関する投稿を行っています。イベント情報の発信は月替わりで作成している公園だよりに掲載して周知しております。
C委員	実際に芝浦港南地区を歩いてみて、子どもの多さに驚きました。3ページ「イ 子どもが遊び成長する環境づくりについて」についてですが、芝浦港南地区でのプレーパーク等の事業について現状をお聞かせください。
事務局	指定管理者対象施設外となりますが、遊び場の1つでプレーパークを実施しておりますので、指定管理者としては、PR等で連携して遊び場におけるプレーパークを盛り上げていただきたいと考えております。
D委員	芝浦港南地区に子どもが多いとお話がありましたが、港区の年少人口が急増しており、保育需要の急激な高まりに応えるため、区では保育園の整備を進めてきました。園庭がない保育園も多いことから、園児の外遊びの場として公園が極めて有効に活用されています。また、放課後の子どもたちの遊び場にもなっており、いつも非常に多くの子どもたちが利用しています。
E委員	3ページ「エ ドッグラン利用者へのマナー啓発に関する取組」とありますが、主な目的はドッグラン利用者のマナー向上と一般的なマナー向上、どちらなのかお聞かせください。
事務局	当初の目的は、公園内でのドッグラン利用者のマナー向上が中心でした。しかし、現在は個別相談会のように、一般的なマナー向上を目的とするイベントが増えてきております。
C委員	公園の管理業務や提案事業にかかっている人手が多いのではないかと感じたのですが、他地区と比較して特色等はあるのでしょうか。
事務局	芝浦港南地区の公園管理事務所は3公園に配置されておりますが、各事務所に必要な人員を常駐させています。また、イベントについては、専門的な分野に関しては再委託を取り入れながら運営しています。
C委員	SNSの発信が少ないのは忙しいから手が回っていないのかと推測しました。
委員長	他にご意見がなければ、審議事項1公募要項についてはこの内容で決定させていただきます。
事務局	(2) 選考方法及び選考基準(案)について
A委員	(選考方法及び選考基準(案)の説明) 様式25-1「広報活動についての具体的な取組」について、SNSについて記載してもいいのかなと思いました。余談ですが先ほど別の委員からもあったように、忙しいと広報活動まで手が回らないというところもあるので、もっとボランティア活動や地域との関係を活用していけると全てが輪になっていいなと思います。そのような面白い提案を期待します。
委員長	他にご意見がなければ、審議事項2選考方法及び選考基準について決定

事務局

させていただきます。

6 今後のスケジュール
(今後のスケジュールについて説明)

7 閉会

会 議 名	芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 (第2回)
開 催 日 時	令和3年6月21日(月曜日) 午後7時から午後8時まで
開 催 場 所	港区芝浦港南地区総合支所 103会議室
委 員	<出席者> 7名 前田委員長、荒井委員、齋藤委員、坂本委員、 長谷川芝浦港南地区総合支所長、大久保麻布地区総合支所まちづくり課 長、杉谷土木課長 <欠席者> なし
事 務 局	芝浦港南地区総合支所まちづくり課 近江課長、吉田係長、原田係員
会 議 次 第	1 開会 2 財務状況等分析結果について 3 議題 (1) 第一次審査通過事業者の決定について (2) 第二次審査について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 財務状況等分析報告書(芝浦港南地区港区立公園・児童遊園) 2 資金計画分析報告書(芝浦港南地区港区立公園・児童遊園) 3 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第一次審査 採点結果集計表(A事業者・B事業者) 4 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査 選考基準・採点表 5 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査方法について 6 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 会議録(第1回) 参考資料1 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者申請書類・ 計画書類 (A事業者・B事業者)
会議の結果及び主要な発言	
	1 開会 (委員長挨拶)

<p>公認会計士</p>	<p>2 財務状況等分析結果について (公認会計士から報告) 財務状況分析については、「可」もしくは「不可」の判定で、事業者A1、A2、A3、Bすべてが「可」と評価しました。 資金計画分析は、「A」「B」「C」「D」「E」の5段階で評価を行い、A事業者、B事業者ともに総合評価として「A」と判断しました。</p>
<p>委員長</p>	<p>財務状況等に関する評価は、ただいまご報告いただいた内容で評価をしたいと思います。</p> <p>(はいの声あり)</p>
<p>委員長</p>	<p>財務状況等に関する評価を決定します。(結論)</p>
<p>事務局 委員長</p>	<p>3 議題 (1) 第一次審査通過者の決定について (第一次審査の結果について説明) それでは、審議いたします。採点の結果について、評価したポイントなどを順にお願いします。</p>
<p>A委員</p>	<p>A事業者は非常に安定した内容だと思います。ランニング教室やウォークラリーなど、公園の特性を活かした提案に期待したいと思います。一方、課題としては、生物多様性の貢献を目指した維持管理、障害者雇用に関する考慮、ドッグランのさらなる展開などがあると思います。また、SDGsに係る目標設定、SNSやホームページの活用、公園サポーターの積極的な募集に係るビジョンについてヒアリングで伺えればと思います。</p> <p>B事業者は、資料を読み様々な視点や開拓できるような発想があると気づかされました。一方、エリアマネジメントとして公園を取り込むようなビジョンの実現性、植物維持管理の実現性、自転車シェアリングの需要については疑問に感じました。また、障害者雇用の考え方、広報の考え方、ドッグランの通常利用の中での工夫点、スマートモビリティのイベントの考え方についてはヒアリングの中で伺えればと思います。</p>
<p>B委員</p>	<p>A事業者は拠点になる公園とその他の公園について現状認識と具体的な取組についてまとめてあり好感が持てました。植物管理の考え方や区民協働でのバラ園づくりの展開について具体的な提案があったほか、イベント時の障害者サポートと参加のPRについてはこの事業者のみが記載しており期待したいと思いました。また、お祭り、ラジオ体操のような伝統的なイベントや周辺企業と地域住民のボランティアのお試し体験も地域特性を踏まえた特色ある取組として提案されていると思います。一方、ドッグランは新しい提案がなかったので残念だと思いました。</p> <p>B事業者は公園からではなく、エリアマネジメントからの取組の視点となっており興味深く拝見しました。「私たちの庭」というキーワードで目標を示す手法や、エリア情報誌と公園情報をタイアップさせる発想、サイ</p>

	<p>ンの更新をしていくアイデアは評価できます。安全対策、危機管理は周辺ビルとの連携による避難訓練や、帰宅困難者への対応は非常に重要な視点だと思いました。</p>
C委員	<p>A事業者の方が受託経費見積書の額が明らかに低くなっており、全体的な印象として細かく公園の特徴、経費の比重の付け方を熟知されていると思いました。人件費だけ見るとA事業者の方が多く、全体的な金額は少ないながらも人はきちんとかけているという印象を受けました。またボランティアでは自治体から関心表明をとっており、評価に値すると思います。</p>
D委員	<p>B事業者は企画について新しい目線での企画が複数提案されているため、こういった発想があるのかヒアリングで伺えればと思います。</p> <p>A事業者の提案書は現状を把握しており、確実な提案がなされていると思います。職員体制、グループ会社を含めた役割分担やバックアップ体制がしっかりしているほか、ローズガーデンフェスタの展開、自然に親しむイベント、コロナ対策としての混雑予想発信なども評価できます。また、受託経費のうち本部経費が低く、好感が持てました。一方、にぎわい創出の部分は積極性が欲しいと思いました。</p>
E委員	<p>B事業者は施設運営に関する考え方の中で遊び場の提供と謳っていますが、基本方針に載っていないのが残念です。また、責任者は公園特性や活かし方を理解しているのか、受付外注に多額の経費をかける必要があるのかという点が疑問です。さらに、受託経費全体が非常に高いこと、職員体制やバックアップ体制、災害時等の対応について低い評価としました。</p>
F委員	<p>A事業者は細かいところまで資料を作成されていますが、これまでの経験や実績に固執しすぎていると思いました。芝浦港南地区の広い公園という特性をさらに生かしてもう少し大胆な提案が欲しいと感じました。</p> <p>B事業者は挑戦しているような新しい提案がある点は評価できます。ただ、表現力の問題なのか、もっと具体的な提案ができたのではないかと思います。</p>
G委員	<p>A事業者は、公園特性を踏まえた適切な維持管理が期待できると思いました。職員体制は十分で、植物管理も具体的な提案がされています。また、安全対策や危機管理についても幅広い視点での具体的な提案がされています。一方で、にぎわいを創出するための工夫が足りないと感じます。</p> <p>B事業者は、にぎわい創出の点では前向きで評価できますが、日常的に憩いの場として楽しんでもらうという視点が大きく欠けていると思いました。責任者の経験不足や職員体制にも不安を感じるほか、植物管理についても記載が不明確だと思います。また、自転車シェアリングについても運営実態を理解していないように思います。さらに、受託経費のうち人件費の割合が非常に低い一方で本部経費の割合が高いことや、安全対策危機管理において具体性に欠けており、事故発生時に区への連絡が考えられていないことについて低い評価としました。</p>
G委員	<p>A事業者とB事業者を比較するとA事業者がよく見えます。しかし、A</p>

	<p>事業者もさらに踏み込んだ提案を期待したいと感じました。</p> <p>また、B事業者は余りにも初歩的な部分が詰められていないのが非常に気になります。ただ挑戦しようという事業者が出てくることは大変いいことです。この芽を摘まずに今後もチャレンジしてもらうためにはどうすれば良いかということも、考えなければいけない気がしました。</p>
C委員	<p>B事業者は、比較すると不足している部分が目立ちますが、指定管理者制度導入時であればこのレベルは珍しくなかったと思います。制度が成熟してきてもっと高い水準の要求事項を出すことも意識するとより良くなると思います。</p> <p>同じ業者が続けると人件費が年々上がるので、他の事業者が入ってくることで、適正な競争が生まれる側面もあると思います。手を上げやすいような公募の仕方をより深く考えていかなければならないと感じました。</p>
A委員	<p>また、私もB事業者の本部経費は高いと感じました。</p> <p>同じ事業者が続けると、提案も固まったものになってしまいます。落選した事業者にも良かった点があるので、結果発表の仕方で工夫がないと、次のときにもっと形骸化したものになると思いました。</p>
B委員	<p>私もB事業者の内容で面白い良い提案だと思ったところもたくさんありました。港区では民間のビル等で緑が増えていて、これも一つの公園の延長線上として緑のネットワークになっていると思います。施設の管理事業者と公園の管理事業者が交流する機会があれば、連携したチームワークのようなものが生まれて、港区ならではの特色のある公園と民間の緑が連携したいい空間づくりに発展するといいと思いました。施設管理者の視点からでも、公園管理の提案ができるかと改めて気づかされました。</p>
委員長	<p>意見交換を踏まえ、ご自身の採点について、振り返る時間を設けます。採点を変更する場合は、採点表の原本に朱書きで修正してください。</p> <p>評価を変更することもできますが、このままでよろしいでしょうか。</p> <p>(はいの声あり)</p>
委員長	<p>それでは、これで第一次審査の評価を決定します。(結論)</p> <p>(はいの声あり)</p>
委員長	<p>一次審査通過者の決定に移ります。</p> <p>最終的な総合計点と財務状況の評価について確認したいと思いますので、事務局からお願いします。</p>
事務局	<p>(第一次審査の結果報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A事業者 総合計点 1,128 点、財務状況の評価「可」 ・ B事業者 総合計点 921 点、財務状況の評価「可」
委員長	<p>一次審査通過事業者は、採点結果が6割以上の得点を獲得する事業者となっています。芝浦港南地区の応募事業者は、A事業者・B事業者いずれも一次通過の要件を満たしているため、第一次審査通過者と決定します。</p> <p>(結論)</p>

事務局
委員長

(2) 第二次審査について

(第二次審査方法について説明)

特にご意見がないようでしたら、第二次審査の審査方法を決定してよろしいでしょうか。(結論)

(はいの声あり)

4 今後のスケジュール

(今後のスケジュールについて説明)

5 閉会

会 議 名	芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 (第3回)
開 催 日 時	令和3年7月5日(月曜日) 午後7時から午後9時まで
開 催 場 所	港区芝浦港南地区総合支所 103会議室
委 員	<出席者> 6名 前田委員長、荒井委員、齋藤委員、坂本委員、 長谷川芝浦港南地区総合支所長、大久保麻布地区総合支所まちづくり課長 <欠席者> 杉谷土木課長
事 務 局	芝浦港南地区総合支所まちづくり課 近江課長、吉田係長、原田係員
会 議 次 第	1 開会 2 第二次審査 (1) プレゼンテーション(10分) (2) ヒアリング(20分) 3 議題 (1) 第二次審査の評価について (2) 指定管理者候補者の決定について 4 今後のスケジュール 5 閉会
配 付 資 料	[席上配付] 1 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第一次審査 採点表 2 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査 選考基準・採点表 3 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第二次審査 プレゼンテーションシート(A事業者・B事業者) 4 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 第一次審査・第二次審査 採点集計表 5 今後のスケジュールについて 6 芝浦港南地区港区立公園・児童遊園指定管理者候補者選考委員会 会議録(第2回)
会議の結果及び主要な発言	
事務局	1 開会 (委員長挨拶) 本日は、杉谷委員が欠席のため、第二次審査の合計点が700点から6

	<p>00点に、総合計点が2, 100点から2,000点に変更となります。よろしいでしょうか。</p> <p>(はいの声あり)</p>
	<p>2 第二次審査</p> <p>【A事業者】</p> <p>(1) プレゼンテーション (10分)</p> <p>(2) ヒアリング (20分)</p>
A委員	<p>イベント参加を通じて公園に愛着を持ってもらうような工夫についてアイデアや考えはありますか。</p>
A事業者	<p>一例として、小規模公園でガーデニングのボランティア活動を通じて愛着を持ってもらうようなことは検討しています。</p>
A委員	<p>ドッグランに関して、ドッグランサポーターの展開以外にさらなる工夫やアイデアはありますか。</p>
A事業者	<p>直ちには困難ですが、イベントや懇談会を通じて利用者同士のネットワークを形成し、将来的には利用者主体の管理を目指していきます。</p>
A委員	<p>生物多様性を広く理解してもらうために、植物維持管理を含めてどのようなスタンスを取っていきますか。</p>
A事業者	<p>特定外来生物を駆除するなどして、日本固有の種が生息する環境づくりを目指していきたいと考えています。</p>
B委員	<p>障害者サポートという提案がありましたが、具体的にはどのような準備をして、どのようにPRしていくお考えでしょうか。</p>
A事業者	<p>構成団体で実績がありますが、私自身は把握できていないので、詳細はここではお答えしかねます。</p>
B委員	<p>ローテーション勤務のメリットなどについてお聞かせください。</p>
A事業者	<p>利用者の多い週末の状況を全職員が体験することで得られる気付きがあり、職員全体のスキルアップにつながると考えています。</p>
B委員	<p>新しいコミュニティができていく地域で、あえてラジオ体操など昔ながらの提案をされていますが、ニーズは把握していますか。</p>
A事業者	<p>ラジオ体操などは古くて新しいと思っています。大規模マンションの近隣で行えば多くの住民に参加してもらえるのではないかと考えています。</p>
C委員	<p>地域との連携やボランティアの活用により経費削減や効率的な管理運営につながっていると考えられる部分はありますか。</p>
A事業者	<p>積極的にボランティアを活用し、職員が担う作業を分担することで効率的な管理運営につなげていきたいと考えています。</p>
D委員	<p>安らぎと癒しのトイレの実現に向けて、清掃のもう一つ上の工夫として何かあれば教えてください。</p>
A事業者	<p>日々の清掃によって実現することを考えていましたので、それより踏み込んだ内容については今後の検討課題とさせていただきます。</p>
D委員	<p>子どもたちの遊びと安全確保の両立について、提案されているマニュアル</p>

	<p>ルの整備などの他に何かお考えはありますか。</p>
A事業者	<p>遊具の危険な利用方法に対して巡回する常駐職員から声掛けをするなど、利用状況をよく見ながら対応していきたいと考えています。</p>
E委員	<p>今回グループを形成している3社が協力することで、どのような相乗効果が期待できると考えていますか。</p>
A事業者	<p>代表団体は都内近郊が中心である一方、構成団体は全国展開しているため、その経験を共有することで相乗効果が生まれると考えています。</p>
E委員	<p>プレゼンで触れられた、小規模公園も含めたにぎわいのネットワークづくりについて、もう少し具体的に説明していただけますか。</p>
A事業者	<p>一例として、人気のあるバラを活かして、小規模公園にもミニバラ園を作ることで、利用者に出掛けてもらうような仕掛け作りを考えています。</p>
F委員	<p>この地区は広い公園もあり、コロナ終息後の新しい生活様式において様々な貢献ができると思うのですが、そういった観点で何か新しい取組についてお考えはありますか。</p>
A事業者	<p>具体的には検討していませんが、広い広場を活かしてソーシャルディスタンスを確保しながら体を動かす機会をつくるイベントなどができたらいいのではと考えています。</p> <p style="text-align: center;">(ヒアリング終了)</p> <p>【B事業者】</p> <p>(1) プレゼンテーション (10分)</p> <p>(2) ヒアリング (20分)</p>
A委員	<p>エリアマネジメントにあたっては多様な主体と関わらないと成り立たないと思いますが、その辺りのビジョンをお聞かせください。</p>
B事業者	<p>既につながりのある商店会や自治会の他に、SNSを活用して活動の裾野を広げていきたいと考えています。</p>
A委員	<p>生物多様性や生き物への配慮について提案書類から読み取れませんでしたので、その辺りのビジョンをお聞かせいただきたいです。</p>
B事業者	<p>「森の学校」と題するイベントを開き、学校への環境教育や企業が目指すSDGsの取組へアプローチしていきたいと思っています。</p>
B委員	<p>実績として不動産管理と造園土木の関連会社との連携があると伺いましたが、具体的にどのような成果があったのか、今後どのように展開していきたいのか、についてお聞かせください。</p>
B事業者	<p>オフィスビルの公開空地の他にマンションの敷地内の小公園で植栽管理を行ってきた実績があります。</p>
B委員	<p>オフィスビルの植栽管理には相当高度な技術が取り入れられていると思いますが、そういった部分での連携は考えられていますか。</p>
B事業者	<p>水耕栽培などの実績はあるので、公園でも展開して地域の幼稚園と連携した作物の収穫などを実施してみたいと思っています。</p>
C委員	<p>今回の企画提案にあたって、主にどこの公園をロールモデルとして想定して検討されましたか。</p>

B事業者	ある公園の近隣で管理している物件や他区で指定管理者を行っている公園における実績を活かして検討しました。
D委員	提案資料にある事故を未然に防ぐ取組について、改めて具体的にご説明をお願いします。
B事業者	作業前のKYTや研修のほか、社内の安全パトロールを通常業務として愚直に行うことで安全を最優先に心掛けて取り組んでいきます。
E委員	植栽管理のスキルについては職員へのeラーニングやOJTで対応するとのことでしたが、スタッフの中に実務経験が十分にある方はいないということでしょうか。
B事業者	実務経験が十分なスタッフがいるとは言えません。公開空地等の管理も基本的には委託しているため、高スキルのメンバーはいません。
E委員	にぎわいをつくるための小規模公園も含めたネットワークづくりについてどのように取り組んでいこうとお考えでしょうか。
B事業者	スタンプラリーなどのイベントの開催や、遊び道具の貸し出しにおいて道具を各公園に巡回させることで交流を生み出したいと考えています。
F委員	現行の指定管理料よりかなり高額な事業費の提案となっていますが、どのような理由で高額になっているのか伺いたいです。
B事業者	現行の費用を把握できませんでしたので、私たちが考えるベストな形で提案しました。もし候補者に選考していただければ、実際に管理運営を行う中で妥当性のある水準に調整させていただきたいと思います。
B委員	提案の中で「私たちの庭を考えるワークショップ（15名・年1回）」とありますが、具体的にはどのようなことを想定されていますか。
B事業者	公園における課題について、モチベーションのある方に集まっていただき、少人数で解決に向けたワークショップを開催したいと考えています。
B委員	それは、実際に集合住宅などで試みている事例はありますか。
B事業者	集合住宅ではありませんが、類似として商業ビルにおいてテナント同士の新たな交流を生み出すようなイベントは開催している実績があります。 (ヒアリング終了)
	3 議題
	(1) 第二次審査の評価について
委員長	それでは第二次審査に関する評価について審議を始めます。採点の集計結果について、事務局から説明をお願いします。
事務局	本日は杉谷委員が欠席のため、合計点は600点満点となります。採点を集計した結果、A事業者が479点、B事業者が347点でした。
委員長	プレゼンテーション及びヒアリングを踏まえ、各事業者の印象に残った点や評価について講評を各委員からいただきたいと思います。なお、評価につきましては、この後の審議において変更していただいて構いません。
A委員	A事業者は、熱意が伝わってくるプレゼンテーションでした。一方で、公園は多様で様々な観点があります。一生懸命やられてはいるとは思いま

すが、まだ公園や地域の資源性等があると思いましたが、目玉であるドッグランに対してはもっと先の展開まで考えていただけるとさらに良かったと思います。今後、公園と地域の可能性を広げて、さらに展開してほしいと期待します。

B事業者のエリアマネジメントへの着目や地域のブランディングは、港区にとってプラスだと思います。しかし内容が詰めきれておらず、エリアマネジメント自体のことを認識した上でどう展開していくのかという具体性が読めませんでした。公園と絡めたブランディングを考えていただき良かったです。またソフト面が先行しており、公園には植物やグラウンドもあるため、公園の意義や意味を理解した上でご提案をしていただき良かったです。一方、指定管理制度を続けていく上で、新たな観点も取り入れていきたい気持ちもあるので、そのような提案が聞けて良かったです。

B委員

A事業者は、非常に熱心にプレゼンしていただきました。ただ、もう少し具体的なお話があればさらに良かったと思います。例えば、ドッグランと動画配信やSNSを絡めて、情報発信や広報活動をしていくと、思わぬ成果があるのではないかと思います。特にこの地区にはペットを飼えるマンションも多く需要があると思うので、新しいことにぜひ挑戦していただけたらと思います。また、広報活動の体制としてIT企業等のアドバイスを取り入れていけば、港区の特徴が出せるように思います。

B事業者はエリアマネジメントのオフィスビルと公園という組み合わせは新しいと思いましたが、提案が具体的でなく残念でした。港区はビルの公開空地が充実しているので、公園や緑のネットワークが繋がっていくと相乗効果もあると思います。また今後、ビルのテナント企業もSDGsや環境、社会的貢献に関心が高くなっていくと思うので、企業と市民をつなぐような役割を果たせるといいと思いました。

C委員

A事業者は、施設管理責任者が陣頭でプレゼンを行っていたことが一つの評価ポイントであると思いました。実績がある事業者なので具体性があることは当然ですが、真摯にやっていくということが重要だと感じさせられました。私が質問した受託経費についてはボランティアを活用することで本来かかるはずの外部経費を他の事業等に運用しているというような、自ら加点ポイントとなる回答を期待しました。そこまでは感じておらず、方向性がずれてしまったので途中で質問を打ち切ってしまいましたが、いざれにしても安心した対応をされているという印象を受けました。

B事業者は、エリアマネジメントとして事業を展開しようという発想は新鮮でした。一方で、公園の指定管理ということを押さえ切れていない印象を受けました。特に安全性の部分は、実際の回答が提案資料の内容より具体性を失っており、不安を覚えマイナス評価といたしました。

D委員

A事業者は、管理運営全般において、そつなくこなせる印象がありました。今後は、これまでの実績の発展や新しいアイデアを期待します。

B事業者は、エリアマネジメントという強みがあるにもかかわらず公園

	<p>の管理運営に活かすという意気込みも具体性も感じられませんでした。</p> <p>安全に関する質問は、A事業者は経験を踏まえた回答で、さらなるステップについてのイメージはないとのことでしたが、期待感を持ってました。</p> <p>一方でB事業者は、指定管理業務を任せていいのか不安になってしまう回答でした。</p>
E委員	<p>A事業者は、私たちの質問のほとんどに管理責任者が回答しており、加えてこれからも勉強を重ねていくような真面目な人柄が伺い知れたのでお任せできると思いました。</p>
	<p>一方B事業者は、ほとんどを本部の方が回答しており、施設管理責任者の人柄が見えませんでした。また、A事業者と比較して職員人数が3分の2となっていました。ほとんどの業務を再委託するという点で納得しました。しかし、監督する側に十分なスキルがない中で委託をして、きちんとした公園管理ができるのかという点で心もとないと感じました。</p>
F委員	<p>私も皆さんの評価と同じで、特段付け加えることはありません。この素材を活かして行って欲しいと思いました。</p>
委員長	<p>評価を変更することもできますが、このままでよろしいでしょうか。</p> <p>(はいの声あり)</p>
委員長	<p>それでは、これで第二次審査の評価を決定します。(結論)</p>
委員長	<p>(2) 指定管理者候補者の決定について</p> <p>これまでの審査の評価を踏まえて、当委員会としての候補者を選考いたします。2回の審査の総合計点について、事務局から報告をお願いします。</p>
事務局	<p>採点を集計した結果、第二次審査の合計点は600点満点中、A事業者が479点、B事業者が347点、第一次審査の点数と合計すると2000点満点中、A事業者が1607点、B事業者が1268点でした。</p>
委員長	<p>第一次審査や第二次審査にて、各委員より講評いただきましたが、追加で評価できる点や期待できる点、気になる点があればコメントとして付け加えたいと思います。いかがでしょうか。特にございませんようでしたら、各委員にいただいた講評を選考理由とさせていただきます。</p> <p>総合点数とただいまの審議を踏まえまして、A事業者を候補者と決定したいと思います。よろしいでしょうか。</p> <p>(はいの声あり)</p>
委員長	<p>それではA事業者を芝浦港南地区港区立公園児童遊園指定管理者候補者として選考いたします。(結論)</p>
	<p>4 今後のスケジュール (今後のスケジュールについて説明)</p>
	<p>5 閉会</p>